

2016年 千葉大学・千葉県高等学校ユネスコスクール

ESD 研究会

8月22日（月曜日） 9:30-16:30

千葉大学総合校舎 5号館 10

第一部：シンポジウム（9:50-12:00）

学校で大地震!! さあ、あなたは どうする?!

「いのちを守る ～地域を知り、人を知る 感性を磨く防災教育～」

シンポジスト	大船渡市立第一中学校副校長	松村 敦子
シンポジスト	NPO 法人かながわ 311 ネットワーク	石田 真実
シンポジスト	千葉大学ジェネラルサポーター	星 幸広
ファシリテーター	NPO 法人かながわ 311 ネットワーク	伊藤 朋子



第二部：講演会（13:00-14:20）

「今、若者に期待すること」

講師 五井平和財団理事長 西園寺 裕夫

第三部：討論会（14:30-16:20）

「持続可能な社会を推進するために私たちは何をなすべきか」



千葉大学教育学部 ESD 事業



第一部：シンポジウム 「いのちを守る ～地域を知り、人を知る 感性を磨く防災教育～」

NPO 法人かながわ 311 ネットワーク

東日本大震災の被災地支援活動をする中で、自然災害とどう向き合うのか、被災地の復興とは何かなど、被災地の方から様々なお話を伺い、神奈川の私たちにできることは何かを考えてきた。東日本大震災から2年経った2013年5月、東北被災地を応援し続ける、震災の経験を神奈川に活かすことをミッションとし、団体を立ち上げ、神奈川県横浜市を拠点に活動。現在は、東日本大震災支援と防災教育事業を活動の柱としている。防災教育事業は、元中学校教員の理事石田真実が担当し、学校現場へ負担をかけずに、自らのいのちを自ら守ることができる子どもを育てることを目標に、防災教育プログラムの開発や普及啓発活動を行っています。当団体の代表理事伊藤朋子は、災害時の情報受発信教育を担当している。

松村 敦子

千葉県鴨川市出身。千葉県内小学校に4年間勤務後、岩手県の中学校で音楽科教諭。釜石東中学校に勤務していた2011年に東日本大震災を経験。学校及び自宅を消失。震災前から防災教育に取り組んでいたこともあり、当時学校にいた全生徒全教職員で高台に避難し助かった。その後、同じ市内である釜石中学校にて3週間ぶりに学校が再開する。仮設校舎ができるまでの約1年間は、通常の生活を取りもどすために、「かまいしの第九」への参加等、音楽を通して心のケアを行ってきた。現在、岩手県大船渡市立第一中学校副校長。

星 幸広

学校危機管理アドバイザー。警察大学卒業後、警察庁で総理大臣警護責任者を務めてから、千葉県警察本部の少年課長、大原警察署長、千葉市警察部総務課長、千葉南警察署長、地域部参事官を歴任。退職後、千葉大学大学院教育学研究科で、学校現場の危機管理について講師を務める。また北海道は稚内から沖縄県の石垣市まで、学校管理などについて講演している。現在、NPO 法人ちば危機管理研究支援センター理事長。学校法人塩田学園ひまわり幼稚園理事長。

第二部：講演会 「今、若者に期待すること」

公益財団法人 五井平和財団 理事長 西園寺 裕夫

学習院大学経済学部卒業、ミシガン州立大学大学院修了（MBA）。ワールド・ピース・プレーヤー・ソサエティ理事長（国連広報局 NGO）、日本ユネスコ国内委員会委員などを歴任。民族・宗教・政治を超えたユニバーサルな世界平和活動を国際的に展開すると共に、国際機関、各国大使館、教育機関、NGOなどと協力し、平和教育、国際交流、五井平和賞、フォーラム・講演会の開催など、平和の構築に向けた様々な事業を推進している。



- ▶ 2005年：ローマクラブ、ブタペストクラブ、ゴルバチョフ財団などと「新しい文明を築く」イニシアティブを立ち上げ、国際的なネットワークの構築を進めている。
- ▶ 2008年：インドの「聖シュリー・ニャーネシュワラー世界平和賞」を夫人と共に受賞。
- ▶ 2010年：文部科学大臣より「社会教育功労者」の表彰を受ける。

公益財団法人 五井平和財団について

人類一人一人が地球進化の担い手として共通の責任と使命を果たしていくために必要な価値観・倫理観を示した『生命憲章』を基本理念に、平和の創造を目指し、人々の平和意識を啓発する様々な活動を展開するとともに、教育、科学、文化、芸術などあらゆる分野が協力し、英知を結集するためのネットワークづくりを推進しています。主な事業は、次の通り。

- 各種イベントの開催
様々な分野の先進的な専門家を招き、より良い世界の創造や新しい生き方について考えるフォーラム、講演会等を定期的に開催しています。
- 青少年教育
「国際ユース作文コンテスト」、群馬県立女子大学との連携講座「国際理解と平和～大使リレー講座」、「地球っ子広場」など、未来の担い手としての子どもや若者の役割を重視し、心の平和、生命の尊重、国際理解を育む教育プログラムを企画・推進しています。
- 五井平和賞
様々な専門分野の中から、地球と人類の未来に真の平和と調和をもたらす上で顕著な功績があった個人や団体に対し、毎年「五井平和賞」を授与しています。

五井平和財団は、国際連合経済社会理事会（ECOSOC）の特殊協議資格、およびユネスコとの公式関係を認可されています。また、2015年からは、「ESDに関するグローバル・アクション・プログラム（GAP）」のユース分野のキーパートナーとして、「ユネスコ ESD-GAP パートナー・ネットワーク」にも参画しています。